

EDIUS[®] Elite/Pro 7

EDIT ANYTHING

リリースノート

Software Version 7.40b4884 (2014 年 10 月版)

機能追加

- Panasonic AVC-Intra 4K 422 ファイルの読み込みに対応しました。
- XAVC (Intra / LongG)ファイルの読み込みに対応しました。
- Avid Media Composer との AAF によるワークフローに対応しました。
- AJA KONA 3G に対応しました(プレビューデバイスとして使用可能)。
*対応内容の詳細については EDIUSWORLD.com をご覧ください。
- K2 DNxHD GXF ファイルの出力に対応しました (Elite のみ)。
- DNxHD MXF ファイルの出力に対応しました(※1)。
- エンベデッドタイムコード付の Quick Time HQ / HQX ファイルの出力に対応しました。
- タイムラインマーカーのリップル機能を追加しました。
- GenArts Sapphire After Effects プラグインの Lens Flare エフェクトに対応しました。
- タイムライン上書きモードの時に、タイムラインカーソル位置にクリップをストレッチする機能を追加しました。
- Dolby Digital / Digital Plus オーディオファイルの入出力に対応しました(※2)。

※1 EDIUS Pro 7 で本機能を使用する場合は、DNxHD オプションが必要です。

※2 EDIUS Pro 7 で本機能を使用する場合は、Dolby Pro オプションが必要です。

*DNxHD 出力機能、Dolby Digital Professional 出力機能は、EDIUS Elite に標準搭載されます。

更新履歴(不具合修正)

以下の不具合を修正しました。

- K2 GXF ファイルへの出力中に FTP 接続が切断すると、EDIUS が強制終了する。
- ブレンドキーを含むクリップを置いたトラックを無効にすると、他のトラックにクリップがあってもプレビュー画面に映像が表示されない。
- スマートレンダリングを伴う DNxHD ファイルへの出力を行うと、出力したファイルにタイムコードが含まれない。
- Panasonic AU-XPD1 カードリーダーへ挿入した P2 カードを認識しない。

既知の不具合

スタビライザーの解析がバックグラウンドジョブとして処理される

現象	スタビライザーの解析が常にバックグラウンドジョブとして処理される。
回避方法	なし。

プロキシファイルを通常のクリップとして認識する

現象 Bin でクリップを選択、「プロキシを作成」にてプロキシを作成した場合、その素材を別プロジェクトで読み込むとプロキシファイルも通常のクリップとして同時に読み込まれる。

回避方法 なし。

書き出した XAVC S ファイルの再生が途中で停止する

現象 タイムラインを XAVC S ファイルとして出力したものをカメラ等で再生すると、再生が途中で停止することがある。

回避方法 XAVC S エクスポーターの画質設定で標準、もしくは高速を選択する。

制限事項

最近使ったプロジェクトのリストが初期化される

現象 EDIUS 7.40 以降へアップデートすると、最近使ったプロジェクトのリストが初期化される。

*リストが初期化されるのは、アップデート後の初回起動時のみです。

回避方法 なし。